

令和5年3月1日

発行：大島交流センター

電話：45-1006

ニュース・情報

お寄せください。



～重点目標～

- 1) 高齢者が楽しみながら健康維持できる推進事業
- 2) 歴史と自然を守り
伝統文化の伝承
- 3) 住民どうしのつながりと
安全・安心なまちづくり

第56回にいはま春の市民文化祭（美術の部）作品募集

みなさんの作品を展示しませんか。市内にお住まいの方、通勤通学している方なら誰でも出品できます。

詳しくは、公民館などで配布している募集要項をご覧ください。

1. 作品受付 4月3日（月）9時45分～**16時**
作品と申込書をあかがねミュージアム2階にお持ちください。
2. 募集部門 書道・日本画・洋画・工芸（陶芸・美術工芸・彫塑立体）・写真・デザイン・版画・絵手紙・文芸（短歌・俳句・川柳）
3. 展 示 日時：4月8日（土）～4月16日（日）
9：30～17：00
※13日（木）は19：30まで延長開催（ナイトミュージアム実施）
※10日（月）は休館日
場所：あかがねミュージアム2階

大島連合自治会より

大島連合自治会長 後藤 一誠

早春の候、地域の皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2月19日（月）午前10時から川東高齢者福祉センター大島分館において行われました「新居浜市営渡海船の未来を考える会」にご参加いただきありがとうございます。渡海船に対するいろいろな意見がでましたが、新居浜市地域交通課の職員も皆様からいただいたご意見を「無駄にしないようにします。」と言っていました。

また、この会を持つことを約束してもらいましたので、今回参加出来なかった方も次回開催される時は、是非参加をしていただき、大島がより良くなるよう考えてもらえたらと思います。



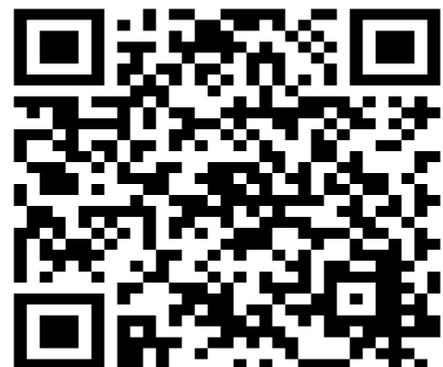
今回、初の試みとして、学校や仕事の都合により、美術館の開館時間内に来られない方々が、お気軽にご来館いただけますように、

4月13日（木）は、ナイトミュージアム（19：30まで開館延長）を実施いたします。

ぜひこの機会に、あかがねミュージアムへお立ち寄りください。

地区防災計画を作成しました

〇〇校区の自主防災組織が中心となり、地域の特性に応じ自発的な防災活動について取りまとめた「〇〇校区地区防災計画」を作成しました。公民館の窓口にありますので、お気軽にお目通しください。



3月1日公開開始



としよ
年寄りの暮しに馴れて春ごたつ

あまた つばみ
紅椿数多の蕾ふくらみし

ヤエ子

大島俳句同好会



ちやくしつ
やる事のひとつひとつを着実に
片づけたくもままならぬ歳



ヤエ子
春一番朝庭にきて鈴植えを
倒しそのままにさりげなく去る

大島短歌同好



行事予定

3月 3日 (金)	研究大会準備
3月 4日 (土)	第62回新居浜市公民館研究大会
3月 7日 (火)	館長部会
3月 9日 (木)	社会教育部会
3月14日 (火)	主事部会
3月17日 (金)	主事補助会
3月17日 (金)	中学校卒業式
3月21日 (火)	春分の日：休館日
3月23日 (木)	小学校卒業式
3月24日 (金)	交流センター運営審議会
3月24日 (金)	だれでも食堂
3月24日 (金)	小・中学校終業式
3月27日 (月)	大島連合自治会会長会



令和5年春季火災予防運動の実施について

- 目的**
この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とする。
- 防火標語**（2022年度全国統一防火標語）
『お出かけは マスク戸締り 火の用心』
- 実施期間**
令和5年3月1日（水）から3月7日（火）まで
- 重点目標**
 - 住宅防火対策の推進
 - 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
 - 木造飲食店等が密集する地域に対する防火指導の推進
 - 放火火災防止対策の推進
 - 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
 - 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
 - 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
 - 林野火災予防対策の推進

住宅火災 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- コンロを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- 火災の早期発見のために、住宅用火警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 防火防災訓練への参加、個別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

交流センター推進事業終了のお礼

令和4年度、交流センター推進事業は地域の皆様方のご理解とご協力により、予定しておりました全ての事業を終えることができました。ありがとうございました。

令和5年度においても、地域の皆様と一緒に健康で楽しく学べる事業を考えていきたいと思っておりますので、お気軽にご参加ください。よろしくお願いたします。